

## 編集後記

初等部の美術作品は豊富な学校生活体験から生まれています。いわゆる美術作品の展覧会ではありません。生活の発表です。作品からその子どもの生活が見えてきます。今回もほかでは見られない自由学園初等部の美術教育をまとめられたことをとても嬉しく思います。

研修報告は、真中さんの昨年秋のニューヨーク研修を選びました。子どもたちがどのように主体的に最新の教育機器を使って学んでいるかを知ることができる報告であったからです。これを土台に主体的な学びについて更に初等部教師自身の学びを深めたいと考えています。

初等部 高橋 出

男子部では、昨年の美術工芸展において個人の作品に加えて、各学年で合作を制作しました。今号には、その制作過程や展示準備の記録を掲載しています。当日の展示に至る過程がどのようなものであったかをご覧ください。幸いです。

男子部 山縣 基

4年ごとに開催される美術工芸展は、学園全体が会場となり、生徒も運営に携わる大きな行事です。女子部の生徒達も力仕事にも逞しく力を出し、それぞれの学年に応じた学びの時となりました。

高3の理科課題研究は4年前から始まりました。各自ユニークなテーマで取り組み、今回はその一部を載せました。これからもより充実させていきたいと考えています。

女子部 星住リベカ

今号は4年に一度の美術展号です。それぞれの部のページを開くと美しい作品群が生活を感じさせ、そこにある生命の姿を表しています。私たち人間が生み出したこの素晴らしい力が、教育の中でさらに育まれていく指導記録がここにまとめられています。学園に集うものすべてに与えられた学びの機会が美術から教育全体に波及していき、さらに広く社会に発信されることを心から祈っています。

女子部 梶野ルミ子